

マナーを守って楽しい食事

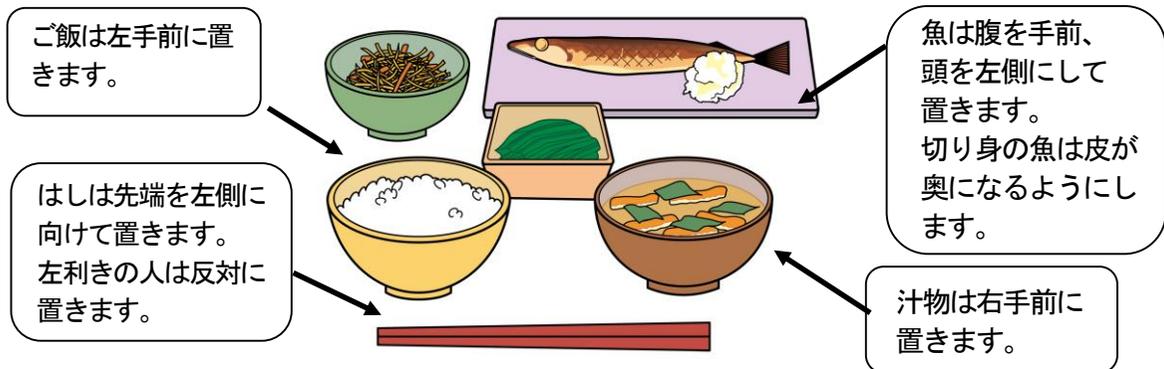
「食事の仕方」はその人の人柄や育ちをあらわすといえます。マナーを守って行儀よく食べられる人は上品に見えますが、行儀の悪い人は品が悪くみえてしまいます。

さらに、食事の仕方には相手を思いやる心が深くかかわっています。一緒に食事をする人にいやな思いをさせずに、楽しく食事をするためにどうしたらよいかを考える事がマナーの基本なのです。



和食の正しい配膳を知っていますか？

和食の配膳には決まりがあります。主食のご飯を左に、汁物を右に置きます。食器を手にとって食べる小皿などの副菜は左奥に、食器を持たずに食べるおかずは右奥に置きます。おはしは取りやすいように手に持つ方を右側にして手前に置きます。(左利きの人は手に持つ方を左側に置きます) このように配膳すると食器を取りやすく、スムーズに食事ができます。



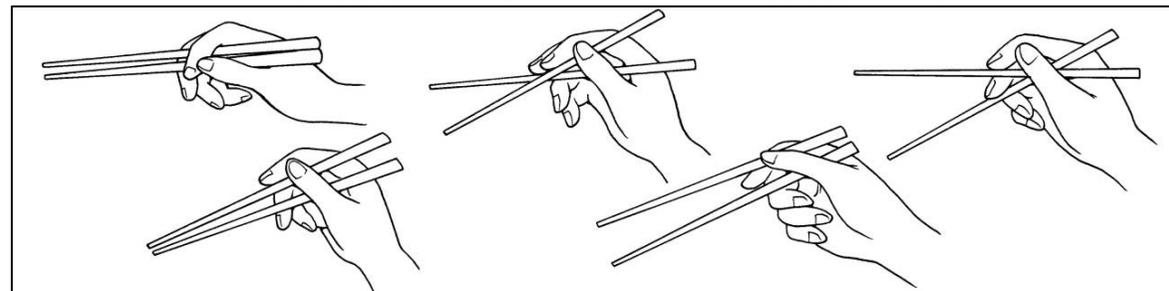
給食では...



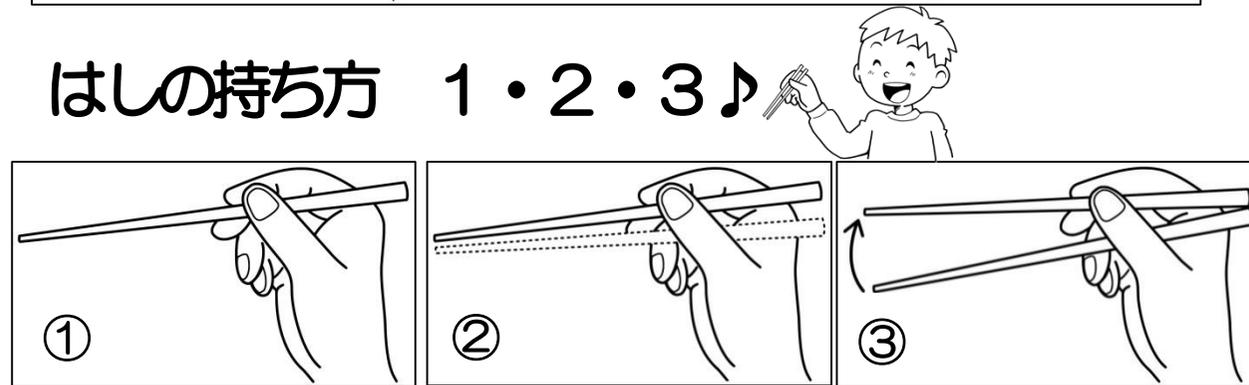
正しいはしづかいを身につけよう

日本人の食事作法は「はしに始まり、はしに終わる」というほど、はしは重要な食事道具です。みなさんははしを正しく持って食事をしていますか？正しくはしを持つと、食べやすく、見た目もきれいです。自分のはしの持ち方をチェックして、正しい持ち方ができていなかったら毎日少しずつ練習しましょう。

こんな持ち方していませんか？ はしの持ち方NG集



はしの持ち方 1・2・3♪



えんぴつを持つように1本を持つ。点線の部分にもう1本を入れる。上のはしだけを動かしてみよう！

こんなつかい方はNG! はしづかいのタブー

はしのつかい方には「嫌いばし」と言って、やってはいけないつかい方があります。下の絵はその一例です。ついやってしまわないように注意しましょう。

